

インド合弁会社業務開始に関するお知らせ

株式会社神鋼環境ソリューション（本社：神戸市中央区、社長：青木克規）は、2011年2月28日にインド（ニューデリー市）に JITF Water Infrastructure Ltd.（以下、Jindal 社）との合弁会社を設立しました。同年4月15日に第1回取締役会を開催し、正式に活動を開始しましたので、お知らせいたします。

記

1. 設立の目的、経緯

2010年1月に当社は Jindal 社と経済成長が著しいインドにおける水処理ビジネスに関する覚書を締結し、両者共同でマーケティングを行ってきた結果、十分にビジネスチャンスがあると判断し、合弁会社を設立しました。合弁会社では、①Jindal 財閥グループ等が建設を計画している製鉄・発電プラント向けの水処理プラント、②海水淡水化プラント、③日系企業向けの産業用水処理プラントのビジネスを展開していきます。

当社の保有する水処理分野における技術力、エンジニアリング力、運転・維持管理ノウハウと、Jindal 社の保有するインド国内での情報ネットワークとプロジェクト遂行能力を統合し、インドに根付いたエンジニアリング会社として、インドの実情に合わせたソリューション提案を行っていきます。

当社は、海外拠点として、ベトナム現地法人（主に水処理ビジネス）、デュッセルドルフ事務所（主に廃棄物発電ビジネス）に今回の合弁会社を加え、海外展開を更に強化していきます。

2. インド合弁会社の概要

- 会社名：JINDAL ITF KOBELCO ECO LIMITED
(ジन्दル アイティーエフ コベルコ エコ リミテッド)
- 代表者：取締役会長 Indresh Batra (Jindal 社社長)
取締役副会長 岡部 裕志 (当社取締役常務執行役員)
- 所在地：28 Shivaji Marg, New Delhi 110015, India
- 設立登記年月日：2011年2月28日
- 従業員数：10名
- 授權資本金：49,000,000 ルピー (約91百万円)
- 出資比率：当社49%、Jindal 社51%
- 主な事業内容：インド国内における、
 - ①鉄鋼・電力向け水処理プラントの製造・販売
 - ②海水淡水化プラントの製造・販売
 - ③日系企業向け水処理プラントの製造・販売

※なお、昨年、Jindal 社はフィリピンのマニラウォーター社とJVを設立し、上下水処理に関するビジネスを展開している。

[本件に関する問い合わせ先]

◆株式会社神鋼環境ソリューション 総務部

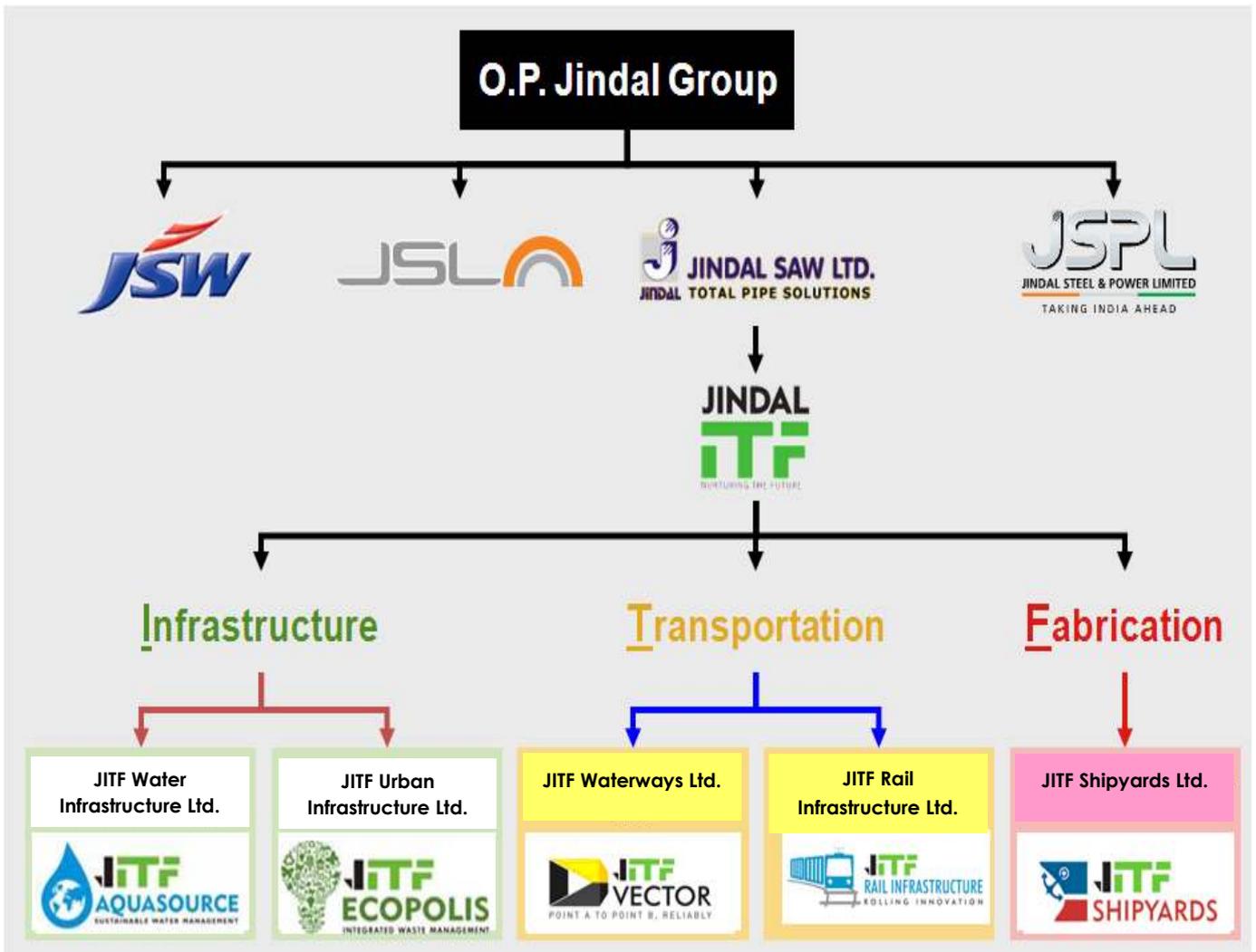
TEL：078-232-8018、FAX：078-232-8051

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4番78号

【参考資料】

1. JITF Water Infrastructure 社概要

- (1) 社 名：JITF Water Infrastructure Ltd.
- (2) 所 在 地：28, Shivaji Marg, New Delhi 110015, India
- (3) 概 要：インドで 4 番目の財閥系企業グループ O.P Jindal Group（グループ売上約 6,800 億円）のグループ企業。O.P. Jindal Group には、Jindal Saw、JSW Steel(JSW)、Jindal Stainless(JSL)、Jindal Steel & Power(JSPL) の 4 つのグループがあり、グループ全体の粗鋼生産能力は 830 万トン。Tata Steel を抜いて、インド民間最大の製鉄企業グループとなった。インド全体での粗鋼生産量は 2010 年度で 6700 万トン、計画では 2012 年度までに 1 億トン強となる見込み。Jindal グループでも 1 千万トン強の新設・拡張計画がある。
JITF Water Infrastructure は Jindal Saw（売上約 955 億円）のグループ。JITF Water Infrastructure は Jindal Saw の子会社として設立された、廃棄物インフラ、運輸、造船のメニューを事業とする Jindal ITF のインフラ部門の 1 社。
- (4) 業 態：民間・公共の上水供給事業、排水処理システム、海水淡水化設備の製造・販売等
- (5) 従業員数：70 名程度
- (6) 売 上 高：40 億円程度



以上